



第5号

田代小だより

令和7年9月1日

児童数136名

愛川町立田代小学校

発行責任者 栗根 幸子



長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な笑顔が戻ってきました。今年の夏は特に暑さが厳しく、地球温暖化を肌で感じるような日々でしたね。ご家庭で温かく見守り、体調に気を配ってくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。子どもたちの日焼けした顔や、少し大人びた表情から、この夏を乗り越え、ひと回りもふた回りもたくましくなったことを感じています。

「自己調整力」を育む実り多き2学期に



いよいよ実りの2学期が始まります。2学期は、学習の深まりとともに、修学旅行やキャンプ、遠足、連合音楽会など、子どもたちが主役となる行事が盛りだくさんです。これらの行事や日々の学習をさらに有意義なものにするために、子どもたちにはぜひ、「自分で決めて、やってみる」という姿勢を大切にしていってほしいと願っています。これは、子どもたちが将来にわたって自ら学び続けるための土台となる「自己調整力」を育む上で、最も重要なことだと考えています。

例えば、毎日の宿題に取り組む時、ただ言われた通りにこなすだけではなく、「どうすればもっと早くできるかな?」と自分で考えて実行してみる。うまくいかなかったら、どこでつまづいたのかを振り返り、やり方を変えてみる。また、休み時間に友達と意見がぶつかったとします。そこでただ言い合うのではなく、「どうしたらみんなが楽しく遊べるかな」と考え、話し合っ解決策を見つけ出す。これも立派な「自己調整」です。

もし、お子さんが何かに挑戦して失敗したとしても、それは無駄なことではありません。むしろ、「どうすればもっとうまくできるか」を自分で見つけるための貴重な経験です。私たち教職員は、子どもたちが自分の力で道を切り開き、修正していく過程を温かく見守り、力強く応援していきたいと考えています。

子どもたちが自ら学び、成長していく姿を、保護者の皆様とも一緒に見守り、応援していけたら幸いです。2学期も、教職員一同、力を合わせてまいりますので、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

「OK! いいね!」であふれる学校にしよう!!



いちよっこブログ

随時更新中!! →



本校には、「OK!」という合言葉があります。これは単なる「はい」という返事や「大丈夫」という意味ではありません。「君のその考え、いいね!」「それ、いいね!」「その挑戦、OK!」と、互いを認め合い、肯定し合う気持ちを表す言葉です。子どもたちが自ら挑戦し、失敗を恐れずにやり直すためには、その周りに「OK!」という肯定的な雰囲気也不可欠です。私たちは、子どもたち同士、そして教職員と子どもたちの間で、この「OK!」があふれるような温かい学校づくりを引き続き目指してまいります。そして、この「OK!」は、学校の中だけでなく、ご家庭や地域の中にも広げていきたいと願っています。子どもたちの「やってみよう」という気持ちを温かく見守り、応援していただけますと嬉しいです。

